〒2023年 2月の予定 ▲

	Annual Market	TOT	3T 6/1	A) 1. VC		
E	好	火	**	*	金	±
		1	1	2	3	4
りなむ			-			-
ドレミ			市役所販売		午後閉所	
さがら					午後閉所 PM	
あじさい	5 40000000000				11:30閉所 法人総会	
はぐるま	133				12:00閉所	
こむぎ		*			12:00閉所	
島田地活		_	15:00閉所	サテライト	12:00閉所	
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
りなむ						
ドレミ	•		市役所販売			
さがら		午後閉所				
あじさい						
はぐるま					閉所	<u>.</u>
こむぎ			ここマル	13:10 ~		休み
島田地活		13:10カラオケクラブ	準備DAY 15:00閉所	9520 DO	12 000	休み
12	13	14	15	16	17	18
りなむ		14時閉所				
ドレミ	にこにこクリーン・ミーティング		市役所販売 /こころの会調理(ボランティア)			
さがら					ドリームまきのはら販売(ささんか)	
あじさい		:00語ろう会				
はぐるま		1:00語ろう会				
こむぎ						
島田地活	休み		15:00閉所	サテライト		13:00~家族茶話会
19	20	21	22	23 天皇誕生日	24	25
りなむ						
ドレミ			市役所販売	AM開所		
さがら						
あじさい		AM防災訓練		開所		
はぐるま		AM防災訓練				
こむぎ				休み	2274	ここでル
島田地活			15:00閉所	休み	学備DAY	- CC 416
26	27	28	榛原事業所からの	のお知らせ	島事業所からの	+>+n > +1
りなむ	14時閉所				T	か知らせ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
ドレミ			いこころだ	春だ!祭りだ!さん見た! みんなのこころも後色		フフル: *
さがら			0 2 11		A A	
あじさい			○ 3月11日	(±) 10:00~12:00	● そどもも大人も	楽しむしてなまつり
はぐるま			こころの自主製品など	- 0.00210	2 月 25 日(+) 自主製品販売
こむぎ		리리카ル	販売します。(¥100~			E F
島田地活	休み	お疲れ様会	スーパーボールすくいやエ	-1°F	10:00~12:0	C Anthe Minds



「スイッチ OFF!」 電気料金が上がってきている からその節約のため、日本のエネ ルギー問題の解決に少しでも貴 献するため、ちっちゃなことから





※受付11:30まで

つぶやきリレー

2 0547-46-5561



第204号 2023年 2月

http://www.hcc-kokoro.jp

- ・ハートケアセンターこころ(地話)・こむぎ(就B)・
- ・ことのは(自立監話援助)・メデル(基幹箱談支援センター) らませい しま 島田市島581 – 14 Tel:0547-46-5561 Fax:0547-46-5566
- ・ワークステップドレミ (就B) はまだしもとしまだ 島田市元島田9040 Tel:0547-37-7865 Fax:0547-32-9309
- 島苗市釜谷中町2100-1 Tel:0547-46-1687 Fax:0547-45-5165
- ・さがら莋業所 (就B) **^{きのはらしまげがや} 牧之原市菅ケ谷219 – 1 Tel:0548-52-7447 Fax:0548-28-6622
- ・はぐるま(恥萿)・あじさい(蹴B) 载之原市緬江701-4 Tel:0548-22-5529 Fax:0548-23-9340
- ・箱談室こころ(島田市、牧之原市、吉田町)



特定非営利活動法人から社会福祉法人へ 移行にあたり、それぞれの建屋からの

次のステーシ

自分"らしく"働くことを大切に、 心新たに開発進! みんなの団結力で地域との 協働を曽指します!! 乞うご期待!!! (๑•`-•)๑◆



今までの歩みを大切にしながら、めだかと 一緒に次のステージに向かいたいと態います。 めだかで地域も自分たちも笑顔に!地域に れ付いたドレミを自指し、発信していきます。

ワークステップドレミ

さがら作業所

NPO法人として、また、りなむとしての これまでの道のりを心に刻みつつ、今まで もこれからも「人とのつながり」を大切に し、地域の中の頼れる事業所になれるよ う、想像・創造をしながら今まで以上に 発信することを心がけていきたいです。



どんぶらこっこ どんぶらこ♪

泳ぎ方は自由だよ! 🕙 🛴

勝間由川をゆらりゆられて川下り。※

りなむ

私たちの想いをたくさん乗せて、変わらないけど変わります。

そして、みんなで可能性の宝庫の駿河湾へダイブ!!

こ 個を大切に "進化""新化""深化"して

こ これからも

ろ ロックでロールでローカルな

みんなの居場所

みんなで一緒に

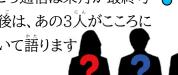
「次のステージ=新たな未来」を

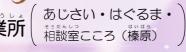
創っていこう♡

こむぎ・ことのは・相談室こころ・ 法人事務・ハートケアセンター

最後は、あの3人がこころに

ついて語ります





島事業所

こころ通信は来月が最終号 🛕





はくるまの新しいシンボル☆看板完成!!



「島地活にも看板があるし、はぐ るまを象徴する看板を作ろうよ! 法人のホームページのアイコン にもしたい!」と言う声から、地域 活動支援センターはぐるまでも 看板作りがスタートしました。







8ヶ月かけて完成!まさに努力の

結晶!完成後の振り返りではメン バーの!!!いが溢れました!







いよいよ完成間近! 何だか緊張するー!!

この頃にはメンバーの結束力 も一段とアップしていました☆

当分のペースで参加でき た。「ちょっと休みたいから、 今点はお願いね」が言えた。 今点はお願いね」が言えた。 ことが良かった。



活性化した。何だか対おこしみたいだったよ。離れていたものが一つになったよね」と語り、また あるメンバーは「この達成感が幸福感につながるね」と語りました。そして、どのメンバーも口を 揃えて言ったのが「みんなで一緒にやれたのが嬉しかった。仲間の存在って大きいね」という 言葉でした。この仲間にはメンバーだけでなく、ピアスタッフ、スタッフも含まれています。それぞ れた場は違いますが、一緒に悩み、考え、頼り合いながら一つのものを作り上げました。そこに は支援者、利用者という関係は無かったと思います。一人一人がはぐるまを作るメンバーと

些細なきっかけで始まった看板作り。あるメンバーは完成後の振り返りの中で「はぐるまが

■して存在し、それが一つの輪となっていました。憩い返すと、私たちはよく語り合っていました。だ からこそ仲間の持つ可能性、分に気付き仲間の存在を信じることができたのだと思いま す。行も話さなくても良い、ありのままの存在を受け入れること、語り合う場があることの 大切さを改めて感じました。

スタートしたばかりの頃は、本当に首分たちにできるのか!?という不安でいっぱいでした。そ れが、終わってみれば「自分たちにもできた!自信に繋がった!」とみんなでにっこり笑顔。 《次号はストレングス特集です!》 ● 仲間のストレングスがたくさんつまった着板です。







何度も何度も試行錯誤。 迷ったらみんなで話し合い。 そして「とりあえずやってみ よう!」の精神で乗り切りま







着板を置く土台も手作り☆ 「うちに使えそうな木箱があるよ」とメンバー!廃材の有効活用!SDGs☆

自分の考えを否定されな かった。一人じゃ無理、 でも作りがいたからでき た!仲間の存在の気きさ に気付いた!